

大会宣言 ~~案~~

J R東日本輸送サービス労働組合水戸地方本部は、7月10日に第3回定期大会を開催した。結成からこれまで「真に組合員の為の労働組合をつくろう」と職場から組合員と共にたたかいをつくり出してきた。そしてそのたたかいは着実に職場に根付き拡大してきている。今大会ではこれまで築き上げてきた職場からのたたかいを基礎に全ての仲間の結集を実現するため、全組合員の総力を挙げて組織強化・拡大に奮闘することを確認した。

「2021年J T S U春闘」の賃金引き上げのたたかいは、職場から組合員一人ひとりの具体的要求とその根拠を、掲示板への張り出しや本部激励へと繋げるたたかいをつくり出した。しかし会社はコロナ禍における業績不振を理由に、初めて「昇給係数2」という事実上の賃下げをおこない、さらに夏季手当では「特別昇給(昇給係数2)」を併せて要求したにも関わらず、回答は過去最低水準の「基準内賃金2.0ヶ月」のみの支払いを示した。業績のみを理由に賃金引き下げを労働者に押し付ける経営方針には明確に「反対」である。私たちは今後も失われた昇給係数を「特別昇給」として求め続け、「取られたものは取り返す」たたかいを全労働者と共に推し進めていく。

新型コロナウイルス感染症に対し、私たちは「いのち」を守るために感染症対策について真剣に向き合ってきた。水戸支社内の複数の職場でクラスターが発生し職場では不安に包まれたが、その不安解消と安心して働ける職場環境を求め、発生職場全員のPCR検査の実施と早急な情報開示を会社に求めてきた。しかし会社は私たちの声に対し真摯には向き合おうとしなかった。そのため不安は一向に解消されず、私たちは職場で働く労働者・家族と鉄道を利用するお客さまを守ることを第一に外部に向けて情報を開示してきたのである。都合の悪いことは隠蔽しようとする会社姿勢を許さず、健全な企業経営を創るためにも不正や隠蔽については今後も内外に明らかにしていかなければならない。

今、J R東日本の鉄道の安全は危機に脅かされている。6月に連続発生した、手ノ子・羽前沼沢間を移動中のレールスターに営業列車が衝撃、渋谷変電所内での帰線ケーブル損傷による停電、中央本線走行中の空気ばね破裂は、まさに乗客と労働者の命を奪いかねない重大な事故・事象である。考えられない事故・事象が多発している背後要因には、安全性や専門性、経験労働が軽視され、社員の発意と挑戦が優先される職場風土の醸成など、その経営姿勢は問われなければならない。そして、ハインリッヒの法則を捉え返し、日々職場で発生する事故・事象に目を背けることなく徹底して向き合い、ヒューマンファクターの観点を入れた職場議論を通じて安全第一の職場風土を創り出していく。

3月ダイヤ改正では水戸線「中編成ワンマン運転」が運行開始されたが、提案時から多くの不安や疑問、死角や視認性をはじめとした安全性が指摘された。しかし会社は団体交渉でも組合からの提起を何ら受け止めることなく一方的に進めたのである。これに対し、水戸運輸区分会と勝田運輸区分会を中心とした施策検証は全分会参加の検証運動としてつくり出し、安全問題だけではなく利便性や地域性の問題も掘みだしている。私たちは安易に進められる様々な施策に対し、この間進めてきた施策での経緯を踏まえ職場に現れている現実を検証し、安全再確立と問題の解決・改善に向け議論を強化していく。

また、今回のワンマン運転導入に向けた乗務員訓練では、食事も摂れない訓練行路が設定実施され、労働基準法違反といえる事態が発生した。私たちは施策を推進するためには人間性を否定し労働者の権利を無視する会社の姿勢を断じて認めることはできない。私たちは職場のチェック機能と団体交渉をさらに強化させていくと共に、第三者機関の活用も見据え、労働者の権利を断固として守り抜いていくたたかいを推し進めていく。

労働者代表選挙では、勝田運輸区・勝田車両センター・水戸電力技術センターで労働者代表を勝ち取った。特に勝田車両センターや工務連合分会における、1年後を見据え非組合員までを意識し創意工夫した職場活動をつくり出してきたことは教訓である。今後も当たり前の職場活動の強化を全職場から展開していく。一方で労働者代表選挙中に明らかになった、支社幹部の執拗な添乗と職場訪問による妨害、不当処分や不当転勤など、組合を敵視し命令と服従による職場管理体制が推し進められているが、J R東日本会社により繰り返される不当労働行為に対しては、会社の犯罪性を明らかにし毅然と立ち向かい、第三者機関の活用も踏まえ職場と共にたたかいを推し進めていく。

輸送サービス労組水戸地本は、職場の全ての仲間と共に、「働きがい」と「生きがい」を持って働くことができる、人を大切にするJ R東日本とグループ会社をつくり出していく。私たちは決して傍観者にならず、職場活動を強化し、職場で働く全労働者に輸送サービス労組への結集を呼びかけ、多くの仲間とともに組織強化・拡大にむけ奮闘していこうではないか！

以上、宣言する。

2021年7月10日
J R東日本輸送サービス労働組合
水戸地方本部
第3回定期大会